

2021年4月7日

報道関係各位

GMOクリエイターズネットワーク株式会社

フリーランス  
「FREENANCE byGMO」と第一スマート少額短期保険株式会社が協業  
～第一弾として『コロナ mini サポほけん』の提供を開始～

GMO インターネットグループの GMO ペパボ株式会社（代表取締役社長：佐藤 健太郎）の連結会社である GMO クリエイターズネットワーク株式会社（代表取締役社長：伊藤 毅 以下、GMO クリエイターズネットワーク）は、日本初のフリーランス（※1）に特化した金融支援サービス「FREENANCE byGMO」（URL：<https://freenance.net/>）において、第一スマート少額短期保険株式会社（代表取締役社長：高橋 聡 以下、第一スマート）と協業し、その第1弾として、第一スマートから『コロナ mini サポほけん』の提供を2021年4月9日（金）から開始します。

（※1）特定の企業や団体に専従せず、独立して仕事を請け負う個人事業主もしくは個人企業法人のこと。

**FREENANCE と第一スマートが協業**  
第1弾として『コロナ mini サポほけん』の提供を開始



### 【協業の背景】

フリーランスは、病気やケガによる就業不能時には疾病手当金などの補償が原則なく、万が一の場合に収入が大きく減少してしまうリスクを抱えています。

そのため、GMO クリエイターズネットワークでは、「FREENANCE byGMO」において、無料付帯の損害賠償保険『FREENANCE あんしん補償』と、就業不能時の所得を補償しフリーランスの生活面をサポートする所得補償『FREENANCE あんしん補償プラス』を提供しています。『FREENANCE あんしん補償プラス』は、団体加入（※2）することで個人加入時よりも約60%（※3）低い掛金で加入が可能で、最長1年間、あらかじめ自身が設定した「受け取りたい月額」を受け取れるという手厚い補償が特徴です。

一方で、「FREENANCE byGMO」ユーザーからは、新型コロナウイルス感染症への備えとして、「もっと安く、手軽に加入できる保険も欲しい」「就業不能保険までは必要ないが新型コロナウイルスに対応している保険には加入したい」という要望も多く寄せられていました。そこで「FREENANCE byGMO」では、そのよ

うなフリーランスの声に応え、「新型コロナウイルスに対応」という特徴を備えた「コロナ mini サポほけん」を第一スマートから提供することといたしました。

(※2) 一般社団法人フリーランス AWS 協会はフリーランスをはじめとする新しい働き方 (Alternative Work Styles) を提案する「FREENANCE」の関連団体です。同協会に加入することで団体割引等適用により保険料が割安になります。

(※3) 変動する可能性があります。

## 【『コロナ mini サポほけん』とは】

第一生命保険株式会社 (代表取締役社長：稲垣 精二) が、ミレニアル世代向けに立ち上げた、スマートフォン等のデジタルデバイスで手続きが完結する新しい商品ブランド「デジホ」の第 1 弾商品として、第一スマートから 2021 年 4 月 9 日 (金) より提供される保険商品です。

## 【今後の展開】

「FREENANCE byGMO」は、無料付帯の損害賠償保険『FREENANCE あんしん補償』、所得補償保険『FREENANCE あんしん補償プラス』に加えて、今回の特定感染症保険『コロナ mini サポほけん』を第一スマートから提供開始することにより、「仕事面」だけではなく、フリーランスの「生活面」のサポートをより一層充実させることができました。

今後も引き続き、フリーランスが自由かつ安心して活動する上で欠かせないインフラとなることを目指し、社会的信頼の確立・補償の向上・キャッシュフローの改善等を支援すべく、第一スマートと協業し、さまざまな機能の追加・サービスの向上に努めてまいります。

## 【「FREENANCE byGMO」とは】

GMO クリエイターズネットワークが提供する、フリーランスのための金融支援サービスです。収納代行用口座『FREENANCE 口座』を事業収入の受け取り先とすることで、請求書 (売掛債権) をすぐに現金化できる『FREENANCE 即日払い』が利用でき、最大 5,000 万円の補償が受けられるフリーランス特化型の損害賠償保険『FREENANCE あんしん補償』が無料付帯します。また、会員登録時に本人確認・反社チェックを行なっているため、「FREENANCE byGMO」の会員であることを、クライアント企業に対する信用の証として利用いただけるなど、フリーランスの方の働き方を支援しています。

## 【GMO クリエイターズネットワーク株式会社について】

GMO クリエイターズネットワークは、GMO インターネットグループの GMO ペパボ株式会社 (代表取締役社長：佐藤 健太郎) の連結会社です。2002 年に早稲田大学および九州電力グループなどのジョイントベンチャーとして、中国語インターネット放送局の運営を目的として設立されました。2018 年には日本初のフリーランス特化型金融支援サービス「FREENANCE byGMO」の提供を開始し、個人クリエイターの活躍をサポートしています。

## 【第一スマート少額短期保険株式会社について】

第一スマート少額短期保険株式会社は、第一生命保険株式会社の 100% 出資子会社です。第一生命グループの一員として、「あなたらしく」をスマートに！をミッションとし、多様化するニーズに合わせた保険を、柔軟かつ迅速に提供し、「あなたらしい」ライフスタイルを応援します。

以上

**【報道関係お問い合わせ先】**

## ●GMO ペパボ株式会社

広報担当 伊早坂

TEL : 03-5456-2614 E-mail : [pr@pepabo.com](mailto:pr@pepabo.com)

## ●GMO インターネット株式会社

グループコミュニケーション部 広報担当 新野

TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)**【サービスに関するお問い合わせ先】**

## ●GMO クリエイターズネットワーク株式会社

FINTECH 事業部 広報担当 中野・森

TEL : 03-5458-8056 E-mail : [pr@gmo-cn.jp](mailto:pr@gmo-cn.jp)**【GMO クリエイターズネットワーク株式会社】 (URL : <https://www.gmo-cn.jp/>)**

会社名	GMO クリエイターズネットワーク株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 伊藤 毅
事業内容	■フリーランス向け金融支援サービス
資本金	9,165 万円

**【GMO ペパボ株式会社】 (URL : <https://pepabo.com/>)**

会社名	GMO ペパボ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3633)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 佐藤 健太郎
事業内容	■ホスティング事業 ■EC 支援事業 ■ハンドメイド事業 ■金融支援事業
資本金	1 億 5,967 万円

**【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)**

会社名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資本金	50 億円